

ニュース城里



(7月23日・30日午後7時20分～ラジオ第1で放送予定)

6月9日、NHKラジオ番組「ふるさと自慢うた自慢」の公開録音が、ゲストに美川憲一さんと山本りんたさんを迎えて、ミニュニティセンターで行われました。

この番組は、町から出演した男女各3人がチームに分かれ、城里自慢と歌自慢を競うものです。男性チームは、泊和太さん、清水進喜さん、堀口一郎さんがそれぞれスマジイ、蕎麦打ち名人、レッドボアローを自慢。一方の女性チームは、武藤真美さん、富山幸子さん、加藤美智子さんが野外活動センター、黒澤止幾、古内茶をそれぞれ自慢しました。

会場を埋めた600人の観客たちは、町出演者とゲストとの試食あり笑いありの楽しい掛け合いと熱唱に、盛んに拍手を送つていました。また、ゲストのコンサートでは、素晴らしい歌声に聞き惚れ、華麗なステージに夢中でした。



「ミセン城里でラジオ公開録音

走る楽しさを子どもたちに…！ 陸上選手が実技指導



トップアスリートが子どもたちに走り方などの実技指導を行う「スポーツ選手ふれあい指導事業」が、5月26日、石塚小学校の4年生を対象に行われました。

講師にお迎えしたのは、東アジア大会金メダルや世界陸上出場など

の実績をもち、駿河台大学陸上部監督もなっている短距離選手、邑木隆二さん。講話では「陸上でも勉強でも毎日友達より5分だけ多くやる努力と、諦めないことが大切」と児童に熱く語りかけました。

実技指導は、まず腕を大きく振つて足を高くあげるなどの基本的な動きを練習。その後、実際に児童と一緒に校庭を走り、そのスピードと美しいフォームに子どもたちは驚きの喚声があがりました。

「すごい先生が来ると聞いていたのですぐ楽しみにしていた。とても勉強になつたし走ることがもっと好きになつた」と谷津遼太郎君がお話を述べると、邑木さんは「スポーツは楽しむことが一番大事。走ることはすべてのスポーツの基本、一生懸命練習し自分がやりたいスポーツに活かして欲しい」と話しました。

6月5日の世界環境デーにちなみ、町健康増進施設「ホロルの湯」では、6月6日～11日にかけ「ゆつたり、ホロル環境週間」が開催されました。

館内には、町内の園児によるぬり絵、城里の豊かな自然等の写真パネル、リサイクル工作物など環境に関する様々なものが展示。また、食堂で使用された割りばしをリサイクルした「割りばし鉄砲作り」の実演や環境紙芝居の朗読も行われ、子どもたちに大人気でした。

施設を訪れた人々は展示や実演コーナーに足を止め、環境問題への関心を深めていました。

ライオンズクラブ 花の苗を寄贈

みどりの日にちなんだ緑化事業の一環として、城北ライオンズクラブ（富田多蔵会長）より、マリー・ゴーランド、サルビア、ブルーサルビアの花の苗、800株が贈られました。



ホロル環境週間

6月5日の世界環境デーにちなみ、町健康増進施設「ホロルの湯」では、6月6日～11日にかけ「ゆつたり、ホロル環境週間」が開催されました。

館内には、町内の園児によるぬり絵、城里の豊かな自然等の写真パネル、リサイクル工作物など環境に関する様々なものが展示。また、食堂で使用された割りばしをリサイクルした「割りばし鉄砲作り」の実演や環境紙芝居の朗読も行われ、子どもたちに大人気でした。

施設を訪れた人々は展示や実演コーナーに足を止め、環境問題への関心を深めていました。

全日本大学野球選手権に出場 石塚出身の綿引司さん

6月6日～11日にかけて行われた「第55回全日本大学野球選手権大会」に、石塚出身の綿引司さん（21歳、父・清一さん）が出場しました。綿引さんは、小学校3年の時に石塚ビックスで野球を始め、水戸農業高校を経て、強肩・強打を買われ青森大学に入学。1年の春から正捕手として大活躍してきました。

今春、北東北大リーグで優勝した青森大学は、3年ぶり9回目の全日本大学選手権出場を果たしました。結果は、東京ドームで行われた一回戦で徳山大学と対戦し、惜しくも2対5で敗れましたが、試合にフル出場し好守好打でチームに大きく貢献しました。

綿引さんは「全国大会に出場できたことを今後の自信につなげ、秋の明治神宮大会に向けて、さらに練習に専念していきたい」と力強いコメントを寄せてくださいました。



小松小児童アイガモを放鳥

小松小学校の5年生16人が、田植えから苗の観察、水の管理まで行つてきた構内の水田に、5月25日、アイガモを放鳥しました。この「小松小学校アイガモ水稲栽培」は、じょうほく有機農法生産組合などの協力のもと毎年実施されています。アイガモを放して草を食べさせることで、除草剤を使わずに稻を育てます。児童を代表して川又令奈さんが「苗の世話だけではなく、今日から仲間入りしてくれたこの2羽のアイガモの世話をきちんととして、おいしいお米ができるよう一緒に頑張りたい」と発表。元気なアイガモをつかむのに最初は少し戸惑ついた子どもたちでしたが、放したカモが水浴びや除草をしながら水田を勢いよく泳ぎまわる姿を、笑顔で見守っていました。



生涯学習コーナー

第1回城里町お父さんソフトボール	優勝	上古内
準優勝	新町	日・21日の2日間にわたり常北運動公園・上古内多目的運動広場・うぐいすの里で開催されました。
第3位	上阿野沢	大会には、30チームが出場し熱戦が繰り広げられるなか、上古内ソフトボールクラブが優勝しました。

インターナショナル



上位の成績は次のとおりです。

第1回城里町お父さんソフトボール	優勝	なかよし
準優勝	エンドレス	大会には8チームが出場。日頃の練習の成果を発揮し、白熱した試合が繰り広げられました。
第3位	Jクラブ	上位の成績は次のとおりです。

中川製作所



優勝した「なかよし」

第1回城里町お父さんソフトボール

町内親善バレーボール大会

町内親善ママさんバレー大会が5月28日(日)に常北トレーニングセンターにおいて開催されました。

大会には8チームが出場。日頃の練習の成果を発揮し、白熱した試合が繰り広げられました。

上位の成績は次のとおりです。

上古内ソフトボールクラブが優勝しました。